

木川田一隆 <敗戦>後のトップの追放で{東電}重役となるや、諸問題に立ち向い、公益事業者の進むべき道を示した。

きかわただかずたか

Bushidou・1899 = 福島県伊達郡の生れ。

日露戦争終・1905 = 6歳 :

アサヒ 創刊・1908 = 9歳 :

大逆事件判決1911 = 12歳 : 尋常小学校を卒業 ,

明治天皇没・1912 = 13歳 :

大正政変・1913 = 14歳 : 高等小学校を卒業 ,

ロシア革命・1917 = 18歳 :

本格政党内閣1918 = 19歳 : 宮城県立角田中学校を卒業 , 山形高等学校に入学。

大暴落・1920 = 21歳 : この年出版された河合栄治郎の処女作「労働問題研究」を入手 , 決定的な影響を受ける。

原敬首相暗殺 1921 = 22歳 :

関東大震災・1923 = 24歳 : 山形高等学校を卒業し , 東京帝国大学経済学部に入學。

円本時代始・1926 = 27歳 : 東大を卒業。第一志望の三菱鉱業への入社に失敗 , 第二志望の東京電燈に入社 ,

満州事変・1931 = 32歳 :

芥川直木賞始1935 = 36歳 :

二二六事件・1936 = 37歳 : 同社駒込営業所長 ,

日中戦争始・1937 = 38歳 :

健保+総動員 1938 = 39歳 : 浅草営業所長 ,

大政翼賛会・1940 = 41歳 : 本社文書課長 ,

日米開戦・1941 = 42歳 :

1942 = 43歳 : 関東配電設立により , 同社に引継入社し , 秘書課長 ,

創価学会検挙1943 = 44歳 : 企画課長 ,

年金+総武装 1944 = 45歳 :

敗戦・1945 = 46歳 : 敗戦による , 経営トップ陣の追放で ,

新憲法公布・1946 = 47歳 : 常務取締役となった。以後 , 5年は電力業界の大動乱の時期で ,

労働組合運動への対処 , 電力再編成の問題に真っ向から立ち向かい ,

独立回復・1951 = 52歳 : 電力再編成により設立された東京電力の取締役となり , 東京電力の経営基盤確立に努め ,

テレビ放送始・1953 = 54歳 :

55年体制始・1955 = 56歳 : 経済同友会幹事 ,

インスララマ・1958 = 59歳 : 常務取締役 ,

美智子妃・1959 = 60歳 : 副社長 ,

安保闘争・1960 = 61歳 :

たいたい病始・1961 = 62歳 : *東京電力社長になる。

全国総合計画1962 = 63歳 :

TV宇宙中継始1963 = 64歳 : 経済同友会代表幹事となり ,

東京リボルヴ 1964 = 65歳 : 「協調的競争への道」を発表。電気事業連合会会長。

いざなぎ景気1966 = 67歳 : *経済審議会会長 ,

美濃部都知事1967 = 68歳 : 政府の訪米使節団団長 ,

全共闘・1969 = 70歳 : 世界CIOSS経済会議で基調演説 ,

大阪万博・1970 = 71歳 : 「木川田一隆論文集」全1巻 ,

ドルショック・1971 = 72歳 : 社長を辞め , 会長。

石油ショック1973 = 74歳 :

角栄金脈辞任1974 = 75歳 : 東電の政治献金を廃止。

クランブル事件1975 = 76歳 : 経済同友会代表幹事を辞任。

田中角栄逮捕1976 = 77歳 : 相談役。

JALハイジャック・1977 = 78歳 : *経済審議会会長も辞任し , 脊椎腫瘍のため , 没した。

日経「私の履歴書」 , 小島光造「木川田一隆の魅力」 ,